

## 目標達成計画

作成日: 平成 23年 1月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者の重度化に伴い、出来なくなる事で混乱をまねいたり、精神的に不安になり安定した生活がいとめなくなる事が考えられる。より多くの関わりを持ち、出来る事の支援を継続する。	じっとして退屈な時間を作らない。 それぞれが役割りを持てるようにする。	・日常生活の中で、役割りをつくる。(料理、洗濯、掃除等) ・散歩や買い物に行く人の組み合わせを考える。(積極的にいきたい人との組み合わせをする) ・自分から言えない人には、積極的に声をかけていき、思いを聴き取れるようにする。	6ヶ月
2	2	散歩以外で、事業所行事など近隣の方達との交流が少なくならないようにする。	気軽に何でも相談でき、いつでも訪れることができるようにする。	・散歩時コースのゴミ拾いをし、地域貢献をする。 ・散歩時に通信配布を行う。(顔なじみの関係を築くようにする。) ・定期的に介護相談会を行う。 ・事業所行事への参加していただけるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。